

## 平成 31 年度 第 74 回 入学式 式辞

ただいま入学を許可されました 280 人の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。  
今日から清水谷高校生です。  
在校生、教職員一同、みなさんを心から歓迎します。

本日の入学式を挙げるにあたり、多数のご来賓のみなさま方にご臨席を賜り、誠にありがとうございます。  
厚くお礼申し上げます。

保護者のみなさま、お子様のご入学、おめでとうございます。この会場に入場してきたお子様の凛とした姿をご覧になり、胸を熱くされているのではないのでしょうか。心からお祝いとお慶びを申し上げます。

さて、新入生のみなさん、新しい制服に身を包み、少し緊張した中にも、これからの高校生活への意欲を心に秘めているものと思います。  
高校生活の始まりにあたって、ここまでの自分を少しふりかえってみましょうか。

自分の進路を考えて、数ある選択肢の中からこの清水谷高校を受験しようと決めた時の気持ち。  
この学校に志願書を持ってきた時の気持ち。学力検査を受けていた時の気持ち。合格発表で自分の受験番号を見つけた時の気持ち。それらの時々、どんな気持ちだったのでしょうか。  
自分で考え、選択し、自分で行動し、自分の力で高いハードルを乗り越えて、みなさんは今ここにいます。  
3年後、この同じ場所で、清水谷高校を卒業していく日がやってきます。その時に、今日のこの日のことを思い出せるように、今の気持ちを心に刻み込んでおいてください。

ところで今、この世界は大きな転換点にあります。世の中の枠組みが大きく変化する時代です。  
もっと安定した時代ならば、大人たちの言うことを、分からないなりに黙って聞いて従っていれば、それほど大きなリスクを負うこともなく、生きていくことができるでしょう。  
でも転換点というのは、みんなが経験したことのない大きな変化の時代なのですから、誰からも「こうしなさい」「こうしておけば大丈夫」というようなことは言ってもらえません。  
自分自身で成長し、成熟していかななくてはならないという大変な時代なのです。

こんな大変な時代をみなさんはこれからどう生きていくか。そして清水谷高校での3年間をどのように過ごしていくか。将来ふりかえった時に、清水谷高校で学んだ3年間が、今の自分の礎になっているとか、あのころの出会いが自分のその後の生き方を決めたとか、そんなふうに思える3年間になるかもしれません。

だからみなさんには、この学校でしっかりと学んでほしいと思います。その時に気をつけてほしいことがあります。

それは簡単に答えを求めないということです。簡単に答えを見つけてわかった気にならないでほしいと思っています。

今はちょっとした疑問なら、ウェブで検索すれば、すぐに答えを見つけることができる便利な世の中になりました。何でもすぐにわかった気になることができます。

でも実際の世の中では、一つの明快な答えがある問題ばかりではありません。というより、正解は一つではない、あるいはそもそも正解なんてないという問いがたくさんあります。

心も体も成長し、活動範囲も交友範囲も広がっていくみなさんは、きっと、数々のそういう問いに直面していくことになるでしょう。そんな時にすぐに答えを求めようとせず、自分の頭でじっくりと考える習慣を身につけてください。すっきりした答えが見つからず、もやもやとした状態が続いても、投げ出さずに考え続けられる「心の体力」を鍛えてほしいと思います。

そしてもう一つ、みなさんに期待したいことがあります。

この280人のみなさんの中には、様々な人がいます。生まれも育ちも習慣も、好き嫌いも、得意なこと苦手なことも、持っている価値観も、みんな違います。よく似ているように思うかもしれませんが、やはりみんな違います。自分にとっての当たり前は、隣人の当たり前ではないかもしれません。そんな違う者同士と一緒にこの清水谷高校で学ぶのです。

「違いを豊かさに」という言葉があります。違う者同士が一つの事をするのは大変骨の折れることです。黙っていても通じ合うというようなことはないのですから。

でも違うからこそ、今まで気づかなかったことに気づくことができ、知らなかった世界を知ることができるようになる。見えなかったものが見えるようになる。素晴らしいことだと思いませんか。

互いの違いを豊かさに変えていける「柔らかな心」を持つ人になってほしいと思っています。

最後にもう一つだけ。

困ったことがあった時は、ためらわずに助けを求めることも大切なことです。一人で抱え込むのではなく、友だち、家族、そして私たち教職員にその気持ちを伝えてください。

保護者のみなさま、お子様がこれからの社会を生きていく力をこの3年間で身につけていけるよう、私たち教職員は力を尽くしていく所存です。様々な学校の取り組みへのご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

さあみなさん、これからです。

一日一日を大切に、充実した高校生活をともに過ごしていきましょう。

平成31年4月8日  
大阪府立清水谷高等学校  
校長 田中 隆博